

2023年度 マイルストーン調査 報告書

2024年2月8日

医学部 IR 室

1. 調査概要

1-1. 調査目的

本学医学部学生の学修成果（コンピテンシー・マイルストーン到達度）に関する実態を調査することを目的とした。

1-2. 調査項目

調査項目は、本学のコンピテンシー・マイルストーン（2年次修了時、4年次臨床実習開始前、卒業時）の各レベルの到達度について、学生が自己評価を行った。

1-3. 調査対象

2023年度医学部1～5年生 596名を対象とした。

1-4. 調査方法

4年次においては2023年10月13日、5学年次においては2023年9月28日、1～3学年次においては2023年1月23日～29日において、Web(AIDLE-K)による記名式の調査を実施した。

1-5. 回答者数と回収率

2023年度1年生から5年生まで427名が回答した（回収率71.6%）。内訳は、1年生が84名（回収率63.6%）、2年生が102名（回収率85.0%）、3年生が70名（回収率58.8%）、4年生が103名（回収率94.5%）、5年生68名（回収率58.6%）であった。

2. 結果

コンピテンシー・マイルストーンは、2年次レベル、4年次臨床実習開始前レベルで設定されている。2年次および4年次におけるマイルストーンにおいて、未達成割合を示す。

表 1. 2 学年次および 4 学年次のマイルストーン未達成割合 (%)

I. プロフェッショナリズム

	2年次レベルマイルストーン未達成割合(%)	4年次レベルマイルストーン未達成割合(%)
1	0.0	24.3
2	1.0	20.4
3	2.9	29.1
4	7.8	34.0
5	0.0	33.0
6	2.0	35.0
7	1.0	29.1
8	1.0	34.0
9	2.9	30.1
10	2.0	32.0
11	2.0	29.1
12	2.9	17.5
13	2.0	39.8
14	2.0	22.3
15	2.9	23.3

II. コミュニケーション

	2年次レベルマイルストーン未達成割合(%)	4年次レベルマイルストーン未達成割合(%)
16	2.0	15.5
17	2.9	30.1
18	4.9	25.2
19	2.0	28.2
20	2.0	29.1
21	9.8	47.6

III. 医学知識と科学的探究心

	2年次レベルマイルストーン未達成割合(%)	4年次レベルマイルストーン未達成割合(%)
22	12.7	38.8
23	3.9	35.9
24	8.8	33.0
25	12.7	33.0
26	11.8	40.8
27	2.9	26.2
28	2.9	38.8
29	2.0	30.1
30	11.8	21.4
31	3.9	35.9

IV. 診療技能

	2年次レベルマイルストーン未達成割合(%)	4年次レベルマイルストーン未達成割合(%)
32	6.9	27.2
33	18.6	29.1
34	31.4	27.2
35	22.5	40.8
36	3.9	35.0
37	7.8	41.7
38	15.7	38.8
39	11.8	34.0
40	15.7	35.0

V. 地域社会への貢献

	2年次レベルマイルストーン未達成割合(%)	4年次レベルマイルストーン未達成割合(%)
41	8.8	37.9
42	17.6	28.2
43	18.6	35.0
44	17.6	42.7
45	17.6	35.9
46	10.8	29.1
47	15.7	46.6

- 2 学年次のマイルストーンの未達成割合が 30%以上の項目は以下 1 つである。

IV. 診療技能

34. 診療録を SOAP 形式で、客観的、かつ簡潔に記載し、プロブレムリスト、鑑別診断を作成できる。

(2 年次のマイルストーン)

診療録における POS (Problem Oriented System) の概略を述べることができる。

- 4 学年次のマイルストーンの未達成割合が 40%以上の項目は以下 6 つである。

II. コミュニケーション

21. 様々な ICT (Information and Communication Technology) を適切に選択し、活用できる。

(4 学年次マイルストーン)

病態・検査・治療を ICT を活用しながら説明できる。

III. 医学知識と科学的探究心

26. 疾患の適切な治療、最新の治療を理解し説明できる。

(4 学年次マイルストーン)

疾患ごとの、基本的な治療を説明することができる。

IV. 診療技能

35. 適切な検査を選択し、結果を正しく解釈できる。

(4 学年次マイルストーン)

主要な疾患について診断に必要な検査を選択し、その感度、特異度を踏まえて、検査結果を正しく解釈することができる。

37. 患者と家族に対し、エビデンスに基づいて、適切に治療法・予後を説明できる。

(4 学年次マイルストーン)

聞き手の理解に合わせた「患者・家族への説明」を模擬的に実施できる。

V. 地域社会への貢献

44. 住民啓発活動や一次医療の診療補助により地域医療に参加ができる。

(4 学年次マイルストーン)

地域医療における住民啓発活動や一次診療の具体的内容を説明できる。

47. 国際社会の健康問題を把握、説明することができ、可能な範囲でその問題に対処できる。

(4 学年次マイルストーン)

我が国のみならずアメリカ、ヨーロッパ諸国、アジア諸国のヘルスケアの様々なあり方について概説できる。

3. まとめ

マイルストーン調査を各学年で行い、マイルストーンの到達度が低い項目を抽出した。

2 学年次においては、マイルストーンの未達成割合 30%以上が 1 項目該当した。2022 年度においては、マイルストーンの未達成割合 50%以上が 1 項目、30%以上が 4 項目該当していた。昨年度に比較し、今年度においては、2 学年次における未達成マイルストーンの数の減少がみられた。「IV. 診療技能」においては、1、2 学年次においては、早期体験実習（シミュレーション実習・コミュニケーション実習、看護体験実習、診療科見学実習）、地域社会医学実習、チーム医療実習、外来案内実習が開講されている。これらの低学年次の実習を通して診療技能の 2 学年次のマイルストーンの達成割合が改善されることが期待できる。

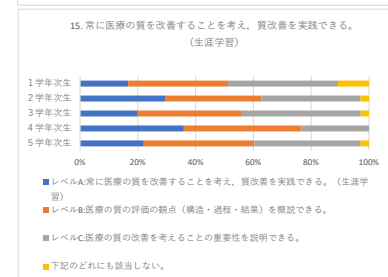
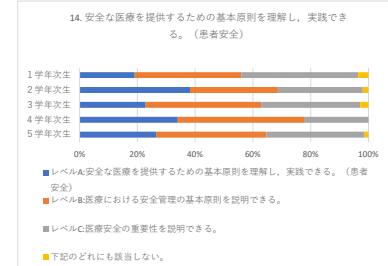
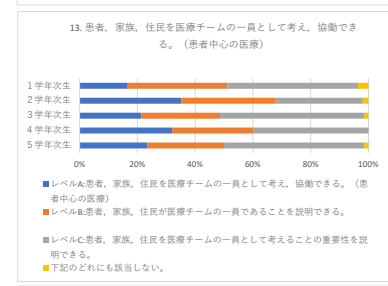
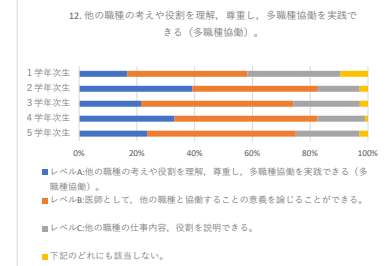
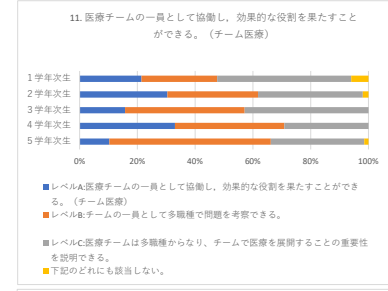
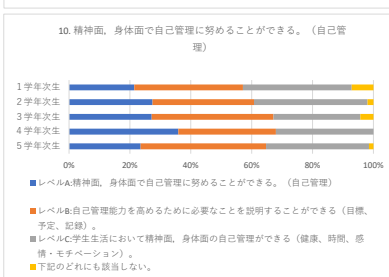
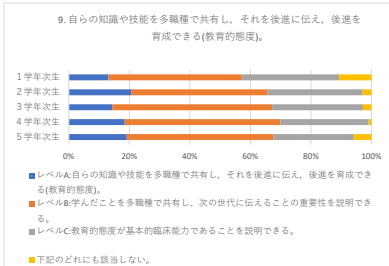
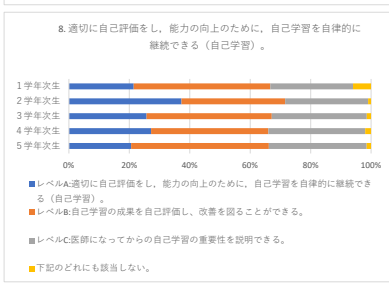
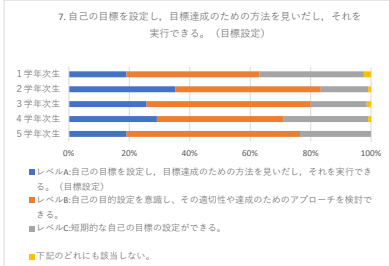
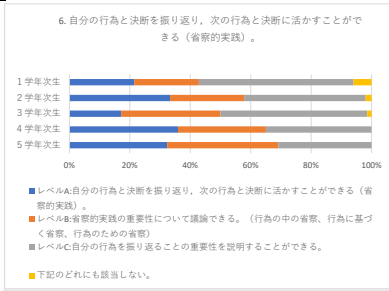
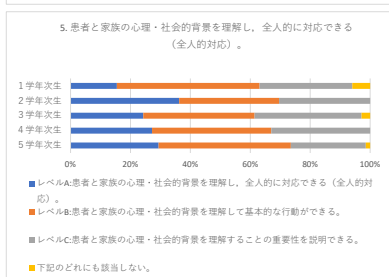
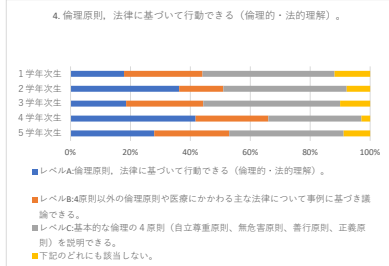
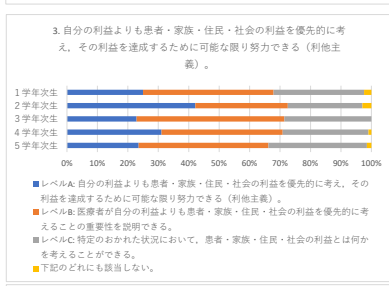
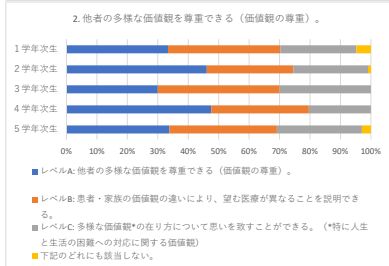
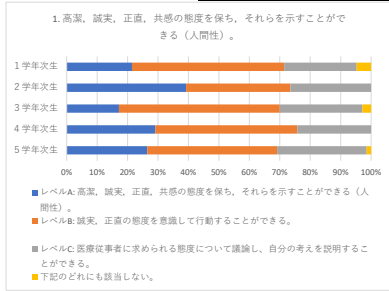
4 学年次においては、2023 年度において、マイルストーンの未達成割合は 40%以上が 6 項目該当した。2022 年度において、マイルストーンの未到達割合は 50%以上が 5 項目、40%代が 12 項目該当していた。昨年度に比較し、今年度においては、4 年次における未達成マイルストーンは減少していた。「IV. 診療技能」および「V. 地域社会への貢献」におけるマイルストーンに関しては、2 学年次の地域社会医学実習、3 学年次の地域包括ケア実習、4 学年次の地域医療早期体験実習、4 学年次の地域医療総合医学などの実習や講義などを通して、これらの 4 学年次のマイルストーンの達成割合が改善されることが期待できる。

昨年度に比較し、2 学年次、4 学年次のマイルストーンの未達成割合が減少していたことから、今後も講義や実習を通じた継続的な学修により、学生の卒業時コンピテンシーの達成度は上昇することが期待される。

2023年度マイルストーン到達度

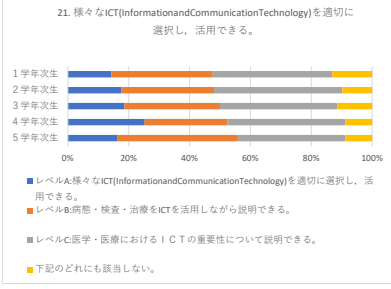
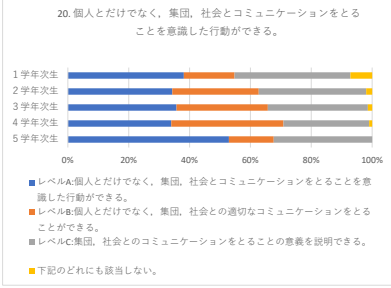
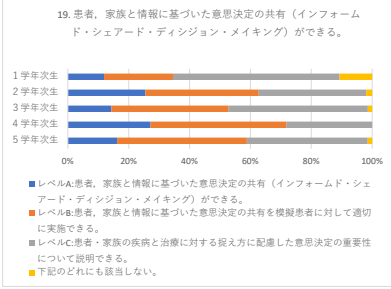
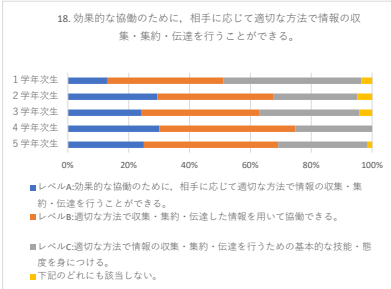
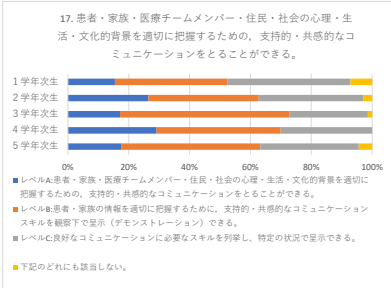
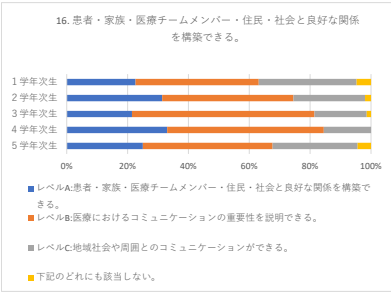
1. プロフェッショナリズム

	回答数	学生数	回収率 (%)
1 学年次生	84	132	63.6
2 学年次生	102	120	85.0
3 学年次生	70	119	58.8
4 学年次生	103	109	94.5
5 学年次生	68	116	58.6



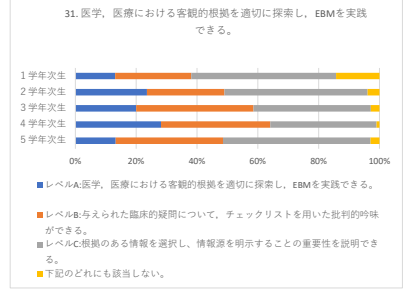
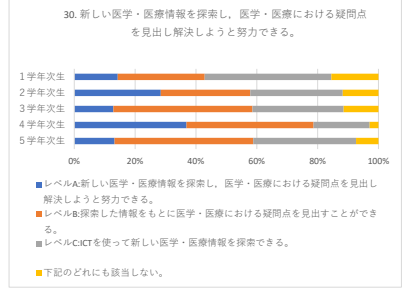
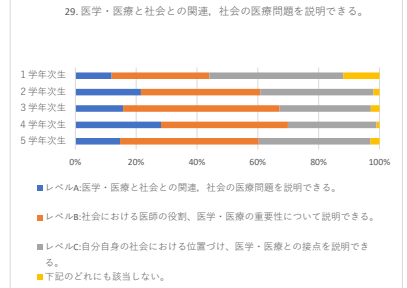
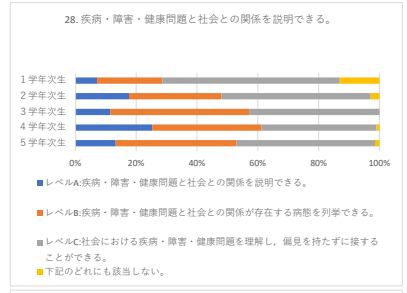
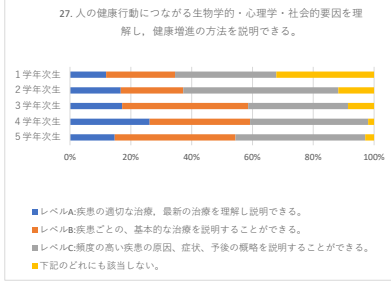
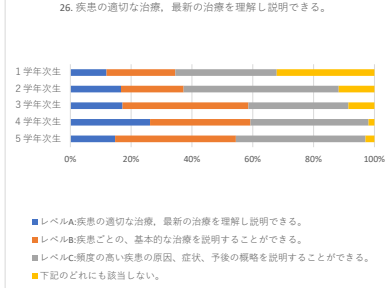
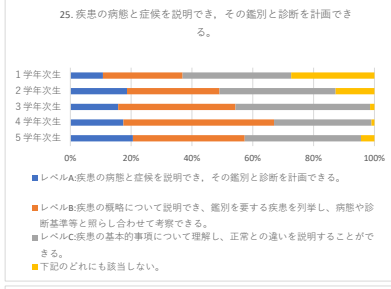
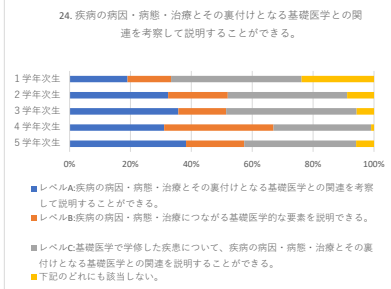
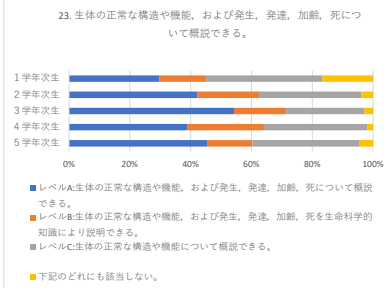
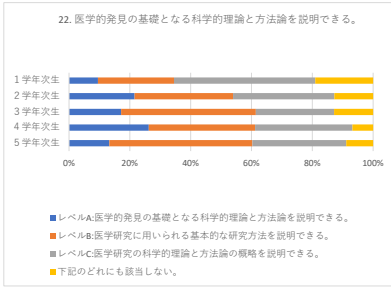
2023年度マイルストーン到達度

II. コミュニケーション



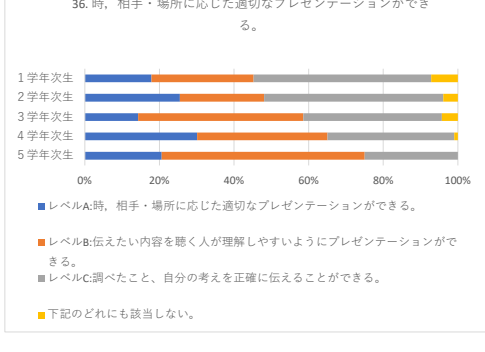
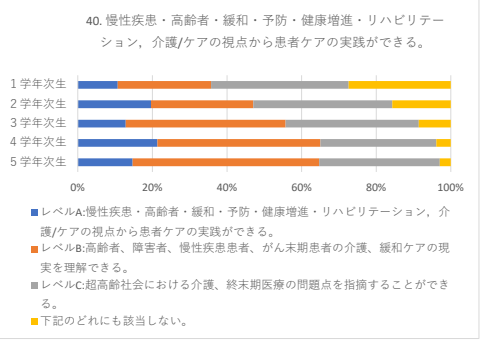
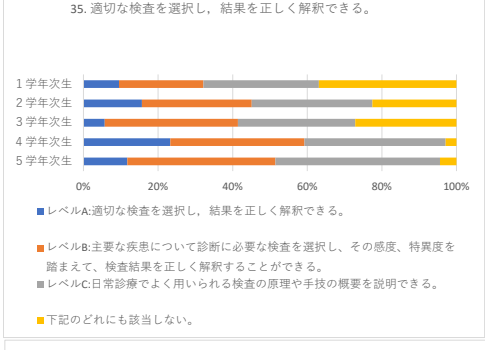
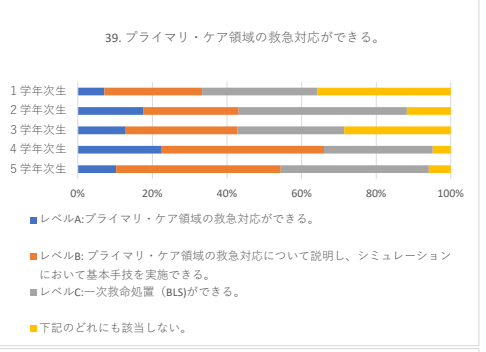
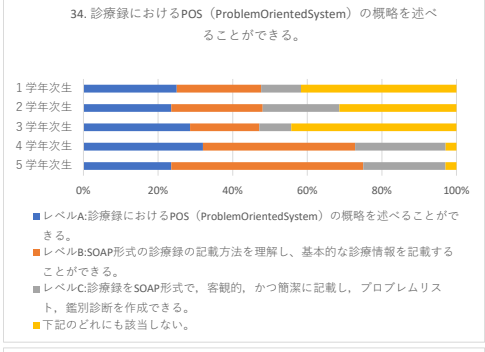
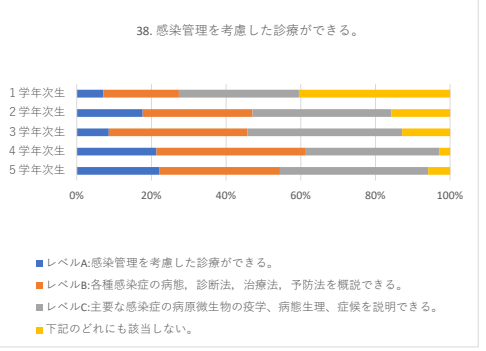
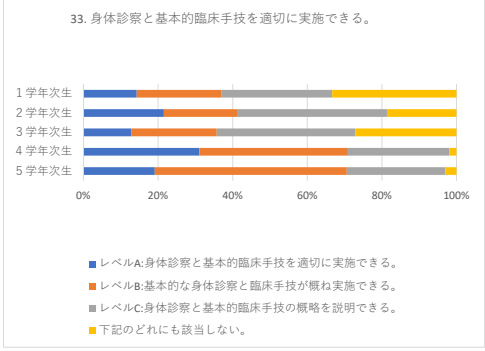
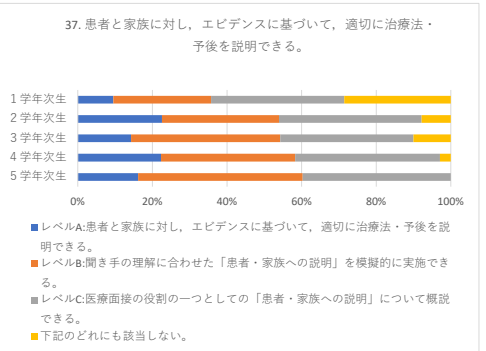
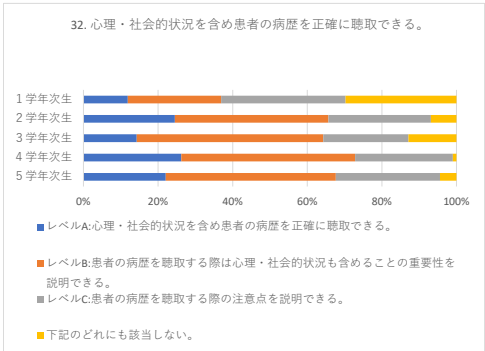
2023年度マイルストーン到達度

III. 医学知識と科学的探究心



2023年度マイルストーン到達度

IV.診療技能



2023年度マイルストーン到達度
V.地域社会への貢献

